

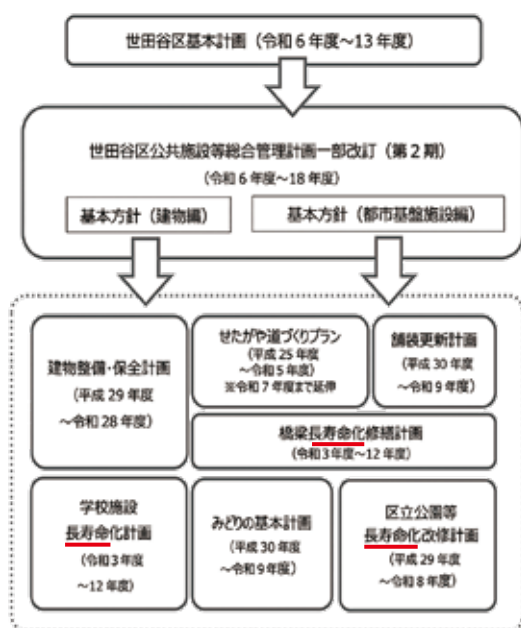
何でも「先送り」、施設整備より貯金



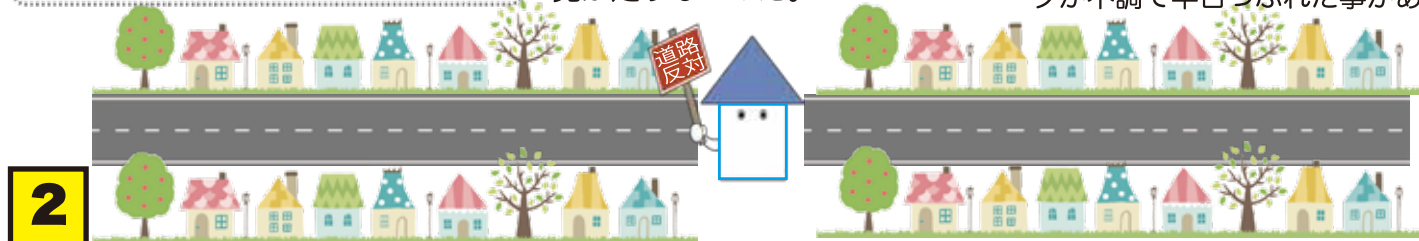
●下図は令和6年1月改定の「**公共施設等総合管理計画**」であり、世田谷区にある公共施設全体を今後どうするか**の計画書である**●長期計画ではあるが、保坂区長が建築物の更新を後退させているので、2度目の改定である●特徴は「**学校施設長寿命化**」の強化●学校に限らず公共施設の建て替え(変化)には様々な意見がある●しかし保坂区長は様々な意見を聞いて調整なり調停して前に進めることが大の苦手である●区立小中学校だけで90校もあり、環七の内側では児童生徒の**減少**、環八の外側では逆に**増大**する中で、決断を先延ばしにすれば、円安と建築費の高騰で、世田谷区の貯金は目減りする一方である●実は、令和2年の5月に事業の見直しを行っている●コロナ禍の影響で、この先**税収は伸びないだろう**、という

予想のもとに、当時着工寸前だった、**鶴巻中学校や松丘幼稚園、梅丘図書館の建設が延期**となった●あれだけのパンデミックであれば**税収が落ちることは適正な判断**だったろう(ただし貯金を取り崩してもやる気概はあってもよかったのではないか、と思うが)●果たして**令和3年になったら、世田谷区の税収は減るどころか増収だったのである**、以後も増収を続けている●ならば、なぜ増収とわかった時点ですぐ延期となった**建設計画を再スタートしなかったのか**、という点である●鶴巻中は着工が令和7年以降、梅丘図書館は令和5年からのスタートとなった●やはり保坂区長は建設より貯金なのだろうか●災害時の避難所はまず小中学校●能登半島地震では新耐震基準の建築物でも倒壊したというのに築90年を目指すとは、どういうことか。

公共施設の建設・修繕 築90年で災害大丈夫？



●世田谷区内の築65年の区立施設を何とか手を入れて築90年使えるようにしよう、と決めたのは令和3年●結局、右記事のように管理不全な状況や、ごまかし、ごまかし使うような雰囲気は区役所の「規律」に影響しないか●直接の関連はないかもしれないが2月7日に議会に報告のあった、区内「認可外保育施設」における乳児死亡事件も、保坂区長は国の問題のように責任回避しているが、指導・監督権は世田谷区長にある●自覚が足りないのだ。



2

保坂イズム？

長寿命化改修の徹底!!!

築65年超過の建物は、長寿命化改修を検討し築90年までもたせる。

昭和30年代に作られた学校の長寿命化(修理で築90年までもたせる)など無理!危険!能登半島地震では新耐震でも倒壊多数だったではないか

能登半島地震知らないのか?

猛暑、クーラーが効かない学校

●令和4年(2022年)夏、空調(クーラー)が故障し使えなかった中学校が多くあった●調べてみると空調機器は耐用年数が15年。その15年を超える区立小中学校が41校もあることが判明した事件●大災害は時と場所を選ばない●逆に言えば常に「いざ」という時に「機能しない」事があってはならない●認可外保育施設も、チェックと指導体制に問題があったのだろう●区立施設では見守りカメラの導入が始まっているが、肝心の時に機能しないということはないのだろうか●人手不足に機器の導入補助は必須の時代である●議会でも突然マイクが不調で半日つぶれた事があった



●保坂区長は、左派系の首長は放漫財政という批判を恐れている●また初当選時の公約が巨大開発反対だから、公共施設を新築することに抵抗示すが有権者向けのポーズである●故に黒字をもって健全財政と言い、築65年建築を超寿命化と称し築90年にと叫ぶのである●しかしながら、あれだけ抵抗し時間を引き伸ばした新庁舎本館も完成、免震構造である●何てことはない自分から新築施設に入るのである

公園増やせ、空き家を公有地に

●新年度予算では玉川野毛町公園拡張、上用賀公園拡張、北鳥山では通称「岩崎学生寮跡地」の公園化が進められる●公園が多くなることは緑の環境からも、防災の観点からも重要なことである●92万人の区であり、最近では農地が減って災害時の逃げ場がない●密集住宅地には延焼遅延帯がない

事業概要

①玉川野毛町公園拡張事業
整備工事、住民協働による公園運営の検討
559,046千円
玉川野毛町公園の拡張予定地においては、開園前からオープンスペースや樹林地で活動の試行やデザインの検証を繰り返し行うことで、みどりの将来像や実際の公園利用を見据えた質の高い公園整備の検討を進めてきた。区民の参加と協働で作られた設計をもとに、令和5年度から整備に着手し、令和7年度末の全体開園をめざす。

②上用賀公園拡張事業
DBO方式による整備・管理運営に向けた準備と区民参加の取組み 60,236千円
上用賀公園の拡張計画地において、既存の緑を保全し、スポーツの場を確保するとともに、防災機能を併せ持った都市公園を整備する。令和5年度に策定した基本計画に基づき、令和6年度はDBO方式による整備・管理運営事業者の公募選定に向け準備を進めるとともに、地域住民に親しまれる公園をめざし、引き続き、オープンパークを開催する。

③「仮称」北鳥山七丁目緑地整備事業
住民協働による基本計画(骨子)の検討・作成 44,649千円
(仮称)北鳥山七丁目緑地整備事業は、まわりのある既存樹林地を保全し、鳥山寺町周辺の「みどりの拠点」、「生きもの拠点」づくりを推進するとともに、グリーンインフラの推進や、大規模敷地を活かした地域の防災機能の向上に寄与することをめざしている。令和6年度はワークショップの実施や、令和5年度に引き続き、現地開放イベントの開催などを通して、地域住民との協働により、緑地の計画づくりを進める。

新年度予算概要 P69 より

健全財政という名のもとにインフラは後回し?区民の最大の関心事は防災対策なのに!

被災者の皆様には改めてお見舞い申し上げます



長寿命計画のもと新年度の改修計画等は...



新年度予算概要 P74 より

9 令和6年度 新規施設建設・大規模改修予定

番号	施設名	工事項目
1	世田谷区役所本庁舎等(世田谷4-21-27)	改築工事(4年目)
2	三宿地区会館(三宿2-7-10)	大規模改修工事
3	北沢区民会館(北沢2-8-18)	大規模改修
4	上祖師谷地区会館(上祖師谷4-5-6)【一部R5年度第6次補正対応予定】	大規模改修
5	世田谷文化生活情報センター(太子堂4-1-1)	大規模改修
6	大蔵総合運動場(大蔵4-6-1)	大規模改修
7	三軒茶屋分庁舎(太子堂2-16-7)	大規模改修
8	区立産後ケアセンター(桜新町2-29-6)	大規模改修
9	東弦巻保育園(弦巻2-29-17)【R5年度第6次補正対応予定】	大規模改修
10	若竹保育園(北沢5-18-4)【R5年度第6次補正対応予定】	大規模改修
11	八幡山三丁目第二アパート(八幡山3-32-26)	大規模改修
12	上用賀四丁目アパート(上用賀4-14-1、2、3)	大規模改修
13	梅丘図書館(代田4-38-10)	改築工事(2年目)
14	瀬田小学校(瀬田2-15-1)	改築工事(2年目)
15	池之上小学校(代沢2-42-15)	改築工事(3年目)
16	八幡中学校(等々力6-4-1)	改築工事(3年目)
17	区立小学校 7校(桜、桜丘、上北沢、東深沢、明正、千歳、千歳台)	大規模改修
18	区立小学校 3校(赤堤、上用賀、船橋)	大規模改修
19	区立小学校 2校(桜町、塚戸)	大規模改修
20	区立中学校 4校(桜丘、鳥山、芦花、砧南)	大規模改修
21	武蔵丘小学校(北鳥山11-47-11)	大規模改修
22	区立中学校 3校(梅丘、砧、千歳)	大規模改修
23	太子堂中学校(太子堂5-7-4)	大規模改修
24	駒沢中学校(駒沢2-10-6)	大規模改修
25	上祖師谷中学校(上祖師谷7-10-1)	大規模改修

10 令和6年度 新規開設予定施設一覧

番号	施設名	開設予定時期
1	池之上小学校(代沢2-42-15)	R6年9月
2	八幡中学校(等々力6-4-1)	R6年9月

3

新年度予算概要 P58 より